

# 飛翔

2011 vol.24



福岡西陵高校同窓会『西陵会』会報

<http://f-seiryo.net>

## 第30回 西陵会総会・懇親会

とき 平成23年8月6日(土)

ところ 西鉄グランドホテル 2階

●総会「真珠の間」  
受付17:30～ 開始18:00～

●懇親会「プレジールB」  
受付18:40～  
開始予定19:00～

### 懇親会会費

1～10期生	5千円
11～26期生	4千円
27～30期生	3千円
31～33期生	2千円

# ご挨拶

## 名誉会長 米丸 政文 現校長

西陵会の皆様には、日頃より、本校に対しましてご支援やご協力をいただき、ありがとうございます。部活動や図書館などへの、また、「母校を磨こう会」の企画など、多くのご援助に対しまして感謝を申し上げます。

学校では、今年度、目指す学校像として「福岡市立の普通科高校として、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育成し、幅広い進路選択を可能にする学校」を定めました。今年の3月に第33期生が卒業し、卒業生は1万3千人を越えましたが、33期生は、学校生活、部活動、進学などに大きな実績を残し、本校が、今後目指すべき方向を示してくれました。34期・35期・36期の在校生も、卒業生の後を追いながら、福岡西陵高校のさらなる飛躍を目指して、先輩方の実績を乗り越えようと頑張っているところです。

先日、休みの日、卒業生のひとりが野球部の練習試合の応援に来てくれており、しばらく立ち話をしました。野球部の激励によく来てくれているよう、今の生徒はよく挨拶をしてくれる、練習態度がきびきびしているなどの感想を聞かせてもらい、うれしく思ったところです。本校としましても、部活動や進学の実績などの面で、卒業生の皆様の期待に応えてまいりたいと努力しているところです。皆様にも、母校福岡西陵高校に関心を持っていただき、機会がありましたら激励のことばを在校生にかけていただきたいと思っています。今後ともよろしくお願ひいたします。



## 西陵会副会長 森 一樹

昨年末より不在となった会長の代行をしております、副会長の森一樹です。西陵会会員の皆様におかれましては、日頃より西陵会の母校への支援活動への理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、今年で西陵会は30回目の総会・懇親会を開催いたします。

「新設校」から「伝統校」へシフトしていく母校の支援団体である西陵会の存在は、これからますます重要なものになっていくことと思います。

母校への支援の中で最も大切なのは「在校生が充実した学校生活を送ること」だと考えております。在校生の充実した学校生活とは何か。やはり希望する進路へ進むこと、楽しい学校生活の思い出を作ること。「西陵高校に来てよかった」との思いを胸に巣立っていくことではないでしょうか。

西陵会の活動が少しずつ母校の支援に役立っているという声を、各方面から頂くこともあります、まだまだ不十分な点もたくさんあると思いますので、これからも校長先生をはじめ教職員の方々や保護者会の皆様と連携を取りながら、母校の発展のために微力を尽くしてまいります。

これからも母校への変わらぬご声援をよろしくお願い致します。



## PTA会長 藤瀧 修

同窓生の皆様には、ご健勝で活躍のことと衷心よりお喜び申し上げます。

平成23年度のPTA会長をさせていただきました、藤瀧 修と申します。

今年度は、私自身PTA活動最後の年となりました。過去2年間の経験を生かし「生徒・先生・保護者」のより良い関係を築ける様、精一杯努力してまいります。そして、福岡西陵高校で本当に良かったと、皆様に思って頂ける様PTA一丸となって推進したいと思います。

最後に、今後とも西陵会の皆様の一層のご協力とご支援をお願い申し上げます。



## 生徒会長 手嶋 里美

Hello, everyone!! (福岡西陵高校は国際交流が盛んなので !!) 第35期生徒会長の手嶋里美です。

今年は三年に一度の西陵祭が行われ無事に終えることができました。いかがでしたでしょうか?

今期の生徒会は「みんなが来たいと思える学校」を目指し日々活動しています。一人一人の個性が豊かで、今は体育祭に向けてその個性をいかしながら準備しています。

あと3ヶ月という短い期間ですが先輩方に恥じないように頑張っていきます。応援、ご協力よろしくお願いします。



## 有限会社 梅野硝子工業



代表取締役

**梅野 信** (1期生)

〒814-0164 福岡市早良区賀茂1丁目5-15  
TEL092-871-1882 FAX092-871-1974  
URL:<http://www.bouhanglass110.com>

## 慶弔スタンド フラワーショップ **ナーセリーさぬい**

店長 木本恵子 (2期生)  
旧姓:讚井

〒814-0134 福岡市城南区飯倉1-3-19  
TEL 092-821-8151 FAX 092-851-7806  
e-mail:[hanahana-sanui@nifty.com](mailto:hanahana-sanui@nifty.com)  
URL:<http://www.hanahana-sanui.com>

# 西陵力向上委員会の設置

副校長 中村 明人



西陵会の皆様には、日頃より母校発展のためにご尽力いただきまして誠にありがとうございます。昨年本校に7年ぶりに教頭として復帰し、今年度は、新しい職の導入に伴い「副校長」になりました中村明人です。どうぞよろしくお願いします。

本校は、今年の10月で創立36周年を迎えますが、昨年度の体育館改修工事に続き、今年度は、夏休みから校舎の耐震化改修工事が行われ、生徒の学習環境の整備が進められています。

昨年度、本校の将来像や改革等を検討する委員会として「西陵力向上委員会」を新設し、目指す学校像を「福岡市立の普通科高校として、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育成し、幅広い進路選択を可能にする学校」としました。幅広い進路選択を可能にするためには学力の向上はもちろん、社会でたくましく「生きる力」をはぐくむ必要があります。また、目指す生徒像は、校訓である「誠実・協力・創造」を具現化する生徒の育成です。福岡市立の普通科進学校として、これまで以上に中学生や保護者等からさらに信頼され、期待される学校にできるよう努力しています。その実現のために、清新な校風の創造を目指し、米丸校長のリーダーシップのもと、全教職員が一丸となって生徒の進路実現のため全力を尽くしていきますので、今後とも本校の発展とさらなる飛躍のため引き続きご支援・ご協力をお願いします。

## 福岡西陵高校の復興

教頭 長崎 幸夫

今年の4月に福岡女子高校から赴任しました。どうぞよろしくお願いします。

さて、本校は36年前に福岡西地区市民の進学への熱を受けて誕生しました。学校創立後の20年余りは、福岡市の西地区でS高校、J高校に次ぐ進学校として高い評価を得て、ますますの発展が期待されていました。

しかしながら、ここ10年あまり、T高校に逆転され、地域では4番手になっています。そうして今、I高校の猛烈な追撃を受けています。今、まさに、本校はその存在意義を問われています。思うに、こうした逆転現象は、米丸校長先生が現場を離れ、教育委員会や中学校に勤めておられた10年あまりの期間と重なります。米丸校長先生が現場に戻られた今、私たちは大きなチャンスを迎えてます。

校長を中心に本校の課題解決に努め、西陵生のよりよい学びと育ちを実現し、西地区の市民の期待に応えていきたいと思います。福岡西陵高校ルネッサンスに向けて、西陵会の母校へのご支援を引き続きお願いする次第です。



## 3年ぶりに戻って

中溝 泰浩

この春、福岡女子高校から戻って来ました英語科の中溝です。西陵には平成3年から平成19年まで17年間在籍しておりました。途中、県立高校への研修交流で出た2年間を除きましても、実に15年間在籍したことになります。この間、15期生、20期生、23期生、25期生を送り出し、31期生の1年生の担任を最後に、福岡女子高校へ転出したわけですが、わずか3年でまた本校に戻って来ました。結局、私にとっては、この福岡西陵高校がホームグラウンドで、ここを起点にあちこちの学校へ行つては戻てくる運命のようです。



さて、3年ぶりに戻った西陵ですが、正直言って、かなり学校の雰囲気が変わっていました。もちろんいい方向へ進化したわけですが、わずか数年でこんなにも変化するとは驚きです。まず、目につくのが、挨拶です。生徒たちが、大きな声で「こんにちは！」と挨拶するようになりました。それから、生活面全般で良くなっているのがよくわかりました。一つには平成16年に始まった風紀改善指導、出席改善指導の成果があると思います。もう一つには学年団の指導があると聞きます。今後は、この学習環境の整った本校のさらなる発展に微力ながら尽力したいと思います。

雨樋掛け替えなど、  
住まいのリフォームも  
ご相談下さい。

福岡県知事許可(般-17)第25661号

**有限会社 野田金属工業**

代表取締役 野田 公之 2級建築施工管理技士  
(5期生)

〒819-0038 福岡市西区大字羽根戸374-1  
**TEL.092-811-3661 FAX.092-811-3662**

営業品目  
建築板金工事一式  
金属屋根工事一式  
金属外壁工事一式  
各種雨樋工事一式

**理・美容ボンズ**  
有田店



営業時間

AM9:00～PM7:30 迂受付、  
土日祝 AM8:30～PM7:30  
迂受付

月曜定休

祝日の場合は翌日が定休日

福岡市早良区有田3丁目4-12  
(西鉄バス停講論館下前)

**TEL.092-873-7312**

スタッフ一同頑張っています。ぜひ一度おこし下さい。

# 第29回 西陵会総会・懇親会

2010年8月7日(土)

西鉄グランドホテル

## 総会

厳粛な雰囲気の中、西陵会会长挨拶、校長挨拶ではじまった総会において、西陵会の平成21年度活動収支決算報告、役員紹介、平成22年度の活動計画、予算案を発表しました。

一部白熱した議論が交わされる場面もありましたが、現役生が充実した学生生活を送るための支援と、卒業生の親睦を深めるために、役員一同微力を尽くすことを約束し、また、会員の皆様の応援、期待を感じた総会となりました。



## 懇親会

西陵会会員の皆様、第29回西陵会懇親会へご参加いただき、誠にありがとうございました。

今年は例年に比べると参加者数が少なく、準備不足を痛感した懇親会となりましたが、やはり恩師や同級生、先輩・後輩との再会に沸いて大いに盛り上がる場面もあり、非常に楽しい懇親会となりました。

最後は参加者全員で母校の校歌を高らかに歌い上げ、来年の再会を約束して閉会となりました。

西陵会会員の皆様、今年度の懇親会にぜひご参加いただき、久しぶりに再会した方々との思い出話に花を咲かせてみてはいかがですか？



齋藤先生は、この日わざわざ群馬からおいで頂きました。



## 2次会

懇親会終了後、ほとんどの方が会場近くに準備した居酒屋での2次会に参加して頂きました。

くつろいだ雰囲気の中、酒を酌み交わしながら、色々な思い出話、近況の話など尽きる事無く語り合っていました。



## ハタシマ理容 今宿店



**営業時間**  
AM9:00～PM7:30 迂受付、  
土日祝 AM8:30～PM7:30  
迂受付

**年中無休**

福岡市西区今宿2-5-4  
(ギガ今宿店前)

**TEL.092-807-8104**

## 理容ステージ 七隈店



**営業時間**  
AM9:00～PM7:30 迂受付、  
土日祝 AM8:30～PM7:30  
迂受付

**年中無休**

福岡市城南区七隈6丁目20-19

**TEL.092-864-6800**

## 東京支部

2010年10月30日（土）に開催されました西陵会東京支部の総会へ参加させていただきました。

今話題の東京スカイツリーを望むロケーションのお店だったのですが、当日々季節外れの台風到来というあいにくの天候でした。しかしながら、たくさんの方が出席され、1年ぶりの再会に盛り上がるアットホームな総会となりました。

支部長の谷さん（14期生）をはじめ、役員の方々が趣向を凝らした総会を毎年10月の最終土曜に開催されています。別途案内状も届きますので、関東近郊にお住まいの方は、奮って参加いただきたいと思います。



## 関西支部 友永 一郎（1期生）

一昨年から関西支部の支部長をやらせてもらっています一期生 友永です。今年の関西支部の活動は、昨年11月の懇親会のあと、今年1月に新年会を実施しました。

相変わらず参加人数は10人前後と少ないですが、少しずつ行事を増やしていきたいと考えています。

今年も、11月12日（土）の夜に支部会を開催する予定にしていますので、気軽に参加して下さい。

支部会の案内は、9月頃に大阪府、兵庫県、京都府、奈良県にお住まいの会員の方に発送させて頂きます。

できるだけ多くの方の参加をお待ちしています。



## バドミントン部 羽球会（OB OG会）高尾 孔（1期生）

羽球会があるけん西陵たい！低迷していたバドミントン部をどげんかせないかん！先輩、後輩が誇りを持てる部にしたいとの思いから数名の卒業生の熱意により準備期間をへて羽球会をH21年8月に設立しました。目的は、1～33期卒業生約420名の親睦と在校生への支援を行うことです。実績としては部旗の寄贈、シャトルの提供等を行いました。年間活動予定としては、羽球会総会、OB、OG戦の開催、シャトルの提供等を予定しています。しかしながら全ての年代に設立の案内を届ける事ができません。この紙面を御覧になったバドミントン部卒業生の皆さんで案内が未着の方は西陵会ホームページ宛で構いませんので連絡をお願いします。部の戦績もここ数年で男子団体は、県大会に7度出場し、内3回はベスト8進出、女子個人戦シングルスは昨年の地区予選で100人中2位、県大会はベスト8の結果を残しています。次の目標は男女揃って団体戦県大会出場です。皆様の応援、支援をお願いします。

## 女子ソフトテニス部 岡松 聰子（1期生）

2年前から6月と12月の年2回、西陵杯団体戦(中学女子ソフトテニス部交流大会)を西陵高校が主催し、毎回約50チーム300人が参加し、選手・顧問の交流と、技術だけではなく、マナーの向上も目指した大会を行っています。西陵会から寄贈した優勝旗を目標に熱戦が繰り広げられています。8月には中学3年生を対象に西陵杯個人戦、又福翔高校と福岡女子高との共同開催で、3月に福岡市立高校杯、夏休みに小学生親子ソフトテニス教室を開催し、市立高校の良さをアピールし、福岡市民に貢献する市立高校作りを目指しています、色々な大会を主催しながらも現在部員は2年生(35期生)7名、1年生(36期生)12名で毎日一生懸命練習しています。平成23年度インターハイ団体戦では中部地区予選8位ともう少しのところで県大会出場を逃しましたが、個人戦では2年生ペアと1年生ペアの2ペアが県大会に出場しました。

### {女子ソフトテニス部OG戦開催案内}

8月6日(土)朝9時から西陵高校テニスコートで開催予定です。参加費は千円です。ラケットの貸し出しもあります。お昼は学校でBBQ、懇親会は西陵会(18時より西鉄グランドホテル)で楽しみましょう。沢山のOGの方々のご参加をお待ちしています。



※OGの1/3の方の連絡先が不明です。案内ハガキ未着の方は顧問の立道昌久先生宛に連絡先のお知らせをお願いします。

# 西陵会の活動報告と支援

(平成22年度)

## 学校を磨こう

毎年恒例となりました、母校への貢献事業の一つである「母校を磨こう」を、今年も現役生、教職員、保護者の皆様と一緒に実施しました。今年は、トイレを題材にした楽曲のヒットもあり、非常に盛り上がりいました。

毎年、現役生たちに感想を話してもらっていますので、一部を抜粋してご紹介いたします。

- ・トイレを真面目に掃除したのは初めてだったけど、掃除の大切さを改めて感じた
- ・時間が足りなかった。・こういう機会があまりないので、体験できてよかったです。
- ・来年は後輩たちに受け継いでいってほしいです。・後輩が一生懸命やっている姿を見て嬉しかった。
- ・最初は抵抗があったけど、綺麗になっていくうちに、楽しく掃除ができました。
- ・家のトイレも綺麗にしよう。・はじめてこんなにトイレ掃除をがんばったなーと思いました。
- ・トイレ掃除は心を磨くことだと実感しました。・べっぴんさんになりました。

新設校と呼ばれた西陵も、今では築30数年。古くなっている備品や設備が数々あります。

そんな中、ただトイレを掃除する事だけを毎年続けてきた事で、現役生たちの中で、学校を綺麗にしようという想いの連鎖が少しずつ受け継がれていっている気がします。

## 冷水器の設置

熱中症対策の一つとしてセミナーハウス、生徒昇降口、体育館下、他へ7台設置しました。夏休み～体育祭にかけて大変喜ばれました。

## 放送室へエアコン設置

夏場の放送室の暑さは相当厳しいです。窓を開けられない状況も多々有るとのこととでエアコンを設置しました。

## 平成23年度 福岡市立福岡西陵高等学校 部活動実績

特別活動部

部 活 動 名	大 会 名	種 目・氏 名	成 績
体 育 部	女子ソフトテニス部	インターハイ中部ブロック予選	個人（岩村・中橋ペア） 県大会出場
			個人（長谷川・古川ペア） 県大会出場
		福岡市ソフトテニス春季団体戦	団体戦 準優勝
	バスケットボール部	全九州大会予選	男子 県大会出場(ベスト8)
		インターハイ中部ブロック予選	男子 県大会出場(ベスト8)
	女子ソフトボール部	全九州大会	県大会出場
	陸 上 部	福岡県高等学校陸上競技対抗選手権大会 中部ブロック予選大会	1年 高柳 玲香 (女子走り高跳び) 2位 (県大会出場)
		福岡県高校陸上競技大会	1年 高柳 玲香 (女子走り高跳び) 県大会出場
	ラ グ ビ 一 部	第7回全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会	3年 佐田 祐暁 全国大会出場
	男子バドミントン	インターハイ予選 県大会	県ベスト16
文化 部	美 術 部	第25回福岡県高文祭美術・工芸展	2年 大原 朋子 全国大会出場
	インターナイト部	年次大会	社会奉仕賞

(平成23年6月末 現在)

## 第26回定期演奏会 ～無限の大宇宙へ～

平成23年（2011年）8月9日（火）：福岡シンフォニーホール（アクロス福岡）

開場18時 開演18時30分

入場料：（前売り）大人1000円・高校生以下500円 （当日）大人1500円・高校生以下800円

※アクロス福岡チケットセンター、ヤマハミュージック九州福岡店等で発売中・全席自由

演奏曲目（予定） ホルスト：組曲「惑星」より ショパン：ピアノ協奏曲第1番より（ソリスト：伊賀あゆみ氏）ほか

[チケット取扱所] ◉アクロス福岡チケットセンター TEL092-725-9112 ◉ヤマハミュージック九州福岡店 TEL092-752-0626

◉イズタ・バイオリン TEL092-713-7536 ◉サウンド楽器 TEL092-512-2723

◉福岡西陵高校管弦楽部 TEL080-1786-8900

## 西陵会役員募集

西陵会では、役員および西陵会活動のお手伝いをして下さる方を募集しています。主な活動は、毎月市民センターの会議室などに集まって、母校への支援計画を話し合ったり、イベントの計画を立案したり、会報の編集作業などを行っています。時には活動方針について激論することもありますが、いつもは和気あいあいと楽しい雰囲気でやっています。とてもやりがいがあります。いろんな方面の方々との人脈もできます。ときどき食事会なども行っています(自己負担ですが)。

役員およびお手伝いを希望される方は、西陵会のホームページに募集の案内を掲載していますのでご覧下さい。ご連絡をお待ちしています。

## 1～33期生、クラス幹事の皆様へ

数年～数十年前、皆さんのが卒業式を迎える前日、当時の西陵会の役員より卒業後はクラス幹事として、クラスをまとめ西陵会に積極的にかかわって欲しいとの激励を受けたと思います。しかしながら月日は流れほとんどの学年幹事より西陵会へアプローチがありません。そこで今回は1期生から33期生迄のクラス幹事の皆さんの名前を掲載することにしました。自分の名を見つけ、あ！忘れてたとか、幹事以外の方でも補佐して活動しても構わないと思われる方は是非御一報下さい。又、今後西陵会よりクラス幹事の皆様へ案内を出す予定です。よりよき同窓会の為に母校の発展の為に皆様の力添えをお願いします。

## 第1期生～第9期生 幹事名簿（卒業時）

1期生

3の1	典 路 敏 弘 川 下 学
3の2	藤 原 出 中 平 徹
3の3	立 石 久寿男 早 川 真理子
3の4	石 井 孝 博 石 井 菜穂美
3の5	宇 野 陽 一 山 瀬 真由美
3の6	生 井 沢 智 三 ノ 宮 徹

2期生

3の1	内 田 浩一郎 白 浜 美代子
3の2	井 手 任 河 合 博 理
3の3	古 庄 重 樹 渡 部 佐智子
3の4	大 川 恵一郎 波 多 野 貞 徳
3の5	前 田 浩 山 中 紀美子
3の6	中 園 典 孝 講 井 恵 子
3の7	尾 続 彰 三 宅 智 子
3の8	田 中 学 工 藤 信 子
3の9	小 金 丸 宏 池 田 淳 子
3の10	原 田 秀 夫 山 内 和 枝

3期生

3の1	徳 永 寛 松 林 利 恵
3の2	高 山 英 昇 中 田 樹 子
3の3	藤 岡 邦 宏 上 山 崎 万 里
3の4	深 瀬 原 也 島 信 美
3の5	丸 山 和 宏 保 坂 宏 美
3の6	進 藤 善 治 坂 上 由 里 子
3の7	辻 小 隆 志 野 順 子
3の8	秋 山 英 一 郎 中 原 絵 理
3の9	田 中 和 重 美 岡 部 留 美
3の10	古 賀 平 和 夫 川 原 恵 美 子

4期生

3の1	吉 住 徹 中 島 た か 子
3の2	荒 川 孝 昇 水 崎 児 二
3の3	山 下 省 司 池 田 ゆ う 子
3の4	中 島 太 洋 久 保 田 一 子
3の5	金 富 正 昭 富 安 美 由 起
3の6	手 島 秀 樹 笠 井 智 子
3の7	松 井 正 峰 寺 沢 郁 美
3の8	入 江 仁 一 安 部 か おり
3の9	石 橋 仁 正 橋 田 義 子
3の10	井 上 寻 久 中 村 ま り

5期生

3の1	中 村 章 次 郎 堀 義 晴
3の2	八 波 郁 直 吉 岡 臣 美
3の3	光 澤 龍 壣 平 賀 売 子
3の4	安 河 内 竹 和 崎 田 志 江
3の5	岩 室 宏 浩 沖 文 美
3の6	吉 牟 田 一 郎 社 領 栄 美
3の7	大 津 誠 司 安 達 光 子
3の8	黒 田 寛 賢 加 藤 理
3の9	伊 藤 慶 之 野 美 由 起
3の10	平 川 貴 水 上 美 千 代

6期生

3の1	神 崎 威 雄 山 下 美 美
3の2	梅 野 隆 一 長 畠 雅 子
3の3	内 河 義 德 河 崎 美 代
3の4	西 川 栄 司 村 岡 美 保
3の5	古 賀 正 浜 崎 美 津 子
3の6	谷 本 一 樹 井 上 厚 子
3の7	高 木 浩 美 山 本 裕 子
3の8	山 口 真 奈 中 山 実 知 子
3の9	高 濱 英 二 瀬 多 江 恵 子
3の10	原 利 之 下 田 和 子

7期生

3の1	加 賀 努 堀 上 国 広
3の2	中 庭 昭 宣 笛 笹 山 浩
3の3	古 賀 強 肥 後 千 春
3の4	秋 山 雄 大 千々 岩 美 季
3の5	土 生 靖 弘 太 田 阳 予
3の6	辻 冬 浩 史 至 順 子
3の7	久 保 玲 子 秋 山 慶 子
3の8	樺 原 弘 二 安 部 浩 世
3の9	石 川 哲 也 穢 川 千 珠
3の10	白 石 弘 薫 山 下 千 恵 美

8期生

3の1	永 江 武 志 町 野 由 美
3の2	三 浦 伸 治 二 子 山 由 香
3の3	真 田 隆 正 後 藤 佳 世 子
3の4	福 島 良 之 本 田 优 子
3の5	山 田 克 彦 木 村 美 恵 子
3の6	吉 田 真 沼 田 倉 美 致 留
3の7	岩 田 尚 子 日 下 由 紀 子
3の8	河 野 雅 左 左 座 有 希 子
3の9	加 治 屋 一 建 山 由 美 子
3の10	木 本 貴 子 草 野 薫

9期生

3の1	鍋 田 清 之 石 崎 照 子
3の2	古 川 末 幸 子 道 下 聰 子
3の3	草 場 研 二 岡 佐 知 子
3の4	宮 本 潤 秀 隈 本 秀
3の5	上 妻 大 部 友 部 信 信 子
3の6	市 丸 裕 二 甲 斐 智 恵 子
3の7	柴 田 耕 志 沼 圭 子
3の8	小 田 隆 敏 子 日 高 敏 子
3の9	波 多 江 辰 治 行 德 美 由 紀
3の10	井 手 上 剛 代 有 田 昌 代

第10期生～第33期生  
については、  
別紙(A4版)を  
ご覧ください。

# 進路状況

## 国公立大・短大

九州大学 1(1)  
山口大 3(2)  
大分大 2(1)  
九州工業大学 5(1)  
福岡女子大学 2  
佐賀大学 4(1)  
福岡教育大 3  
北九州市立大 4(1)  
熊本県立大 2  
名桜大 1  
愛知県立芸術大 1(1)  
大分県立芸術文化短期大 1

西南学院大学 49(5)  
福岡大学 175(13)  
中村学園大学 39(2)  
久留米大学 17  
福岡工業大 23(1)  
久留米工業大学 1  
九州産業大学 47  
筑紫文学園大学 22  
九州情報大学 1  
福岡女学院大学 23  
福岡女学院看護大学 2  
聖マリア学院大 4  
九州保健福祉大学 4  
国際医療福祉大学 9  
純真学園大学 7  
日本経済大学 2  
九州共立大 2  
立命館アツ太平洋大 2  
長崎国際大 2  
崇城大学 1

酪農学園大学 1(1)  
日本大学 4(2)  
専修大 1  
東洋大 1  
多摩美大 1  
東京造形大 1  
東海大 1  
國土誌大 1(1)  
文教大 1  
拓殖大 1(1)  
近畿大学 4(3)  
大阪工業大 1(1)  
神戸学院大学 11  
関西外語大学 1  
帝塚山大 1  
天理大 1  
京都造形芸術大学 1  
大阪産業大 2  
創価大学 5  
広島国際大 1

## 私立大学

中村学園短大 17  
筑紫女学園短大 2  
福岡工業短大 2  
精華女子短大 1  
香蘭女子短大 3  
西日本短大 2  
福岡女子短大 2  
福岡女学院短大 4  
純真短大 1  
福岡医療短大 2  
九州造形短大 1

各種専門学校 30

## 就職・公務員

自衛隊 1  
福岡市役所 1  
福岡県警 1

## 看護・医療系専修学校

九州医療センター附属看護学校 2  
東徳島医療センター附属看護学校 1  
久留米大医学部附属臨床検査専門学校 1  
福岡国際医療福祉学院 3  
福岡医健専門学校 4

# 転出・転入

## 転出(定年退職)

事務長 田中 正廣  
教諭 保健体育 中倉健二郎  
教諭 国語 石坂 裕二  
事務職員 福江 房子

## 転入

初代副校長 中村 明人  
第12代教頭 長崎 幸夫  
事務長 岡 不可志  
教諭 英語 中溝 泰浩  
教諭 数学 佐々木智章  
教諭(再任用)保健体育 中倉健二郎

## 転出

教頭 古川 彰  
教諭 理(生物) 萩尾 光二  
教諭 英語 幸田百合子  
教諭 数学 吉積 基昭  
常勤講師 地歴 井上 敬介  
事務職員 井上 拓也  
学校用務員 森 美明  
学校用務員 永田 哲  
教諭 英語 濱崎百合子

教諭(再任用)国語 石坂 裕二  
教諭 地歴 島村 昌子  
教諭 理(物理) 武林 哲朗  
事務職員 西村 廣規  
事務職員 重松 妙美  
学校用務員 西崎 敬  
学校用務員 徳永 浩実

## 編集後記 森 一樹(14期)

昨年11月、学校のオープンスクールの日に、西陵会の役員として授業参観に出席させていただきました。20年ぶりに母校の授業だったのですが、どの教科も大変面白く、そのまま授業を受けていたくなりました。

たまたま1年生の時に担任だった先生の授業を覗いた時には「このまま座って授業を受けていいけ」と言われましたが、丁重にお断りさせていただきました。(宮地先生ごめんなさい)現役の時に、もう少しまじめに授業を受けて、もう少し勉強していたら…と感じた一日でした。

昔と違い、今ではセキュリティーの都合上、気楽に学校へは立ち入ることはできませんから、文化祭やオープンスクールの時くらいしか校内へは立ち入れないと思いますが、ぜひ一度、オープンスクールに参加されることをお勧めします。

現役生たちが黒板に向かって授業を受けている空気を感じてみてください。高校時代の甘酸っぱい思い出が強烈にフラッシュバックすること間違いなしです。一度お試しあれ。

ただし、同時に思い出したくないこともフラッシュバックしますので、自己責任でお願い致します。

## 同窓会名簿についてのお願い

同窓会名簿を西陵会で管理していますが、その内のかなりの人数の方々の住所が不明になっています。転居の際に新しい住所を西陵会に届出されていないのが主な原因です。

住所が不明になると、会報をお届けすることができません。もし、ご友人で会報が届いていない方がおられましたら、西陵会のホームページから住所登録の手続きをして頂くよう教えて下さい。

個人情報は、厳正厳重に管理し、保護します。個人情報は、会報の郵送以外の目的で使用することは一切しません。個人情報保護に関する法令、国が定める指針およびその他の規範を遵守いたします。

## 賛助広告募集

次回の会報に掲載する広告を募集いたします。  
配布時期は2012年7月中旬頃の予定です。

広告のサイズ・料金等につきましては、西陵会のホームページにてご案内いたします。

西陵会会報『飛翔』は約1万名以上の卒業生、先生方、現役生に配布しています。広告としての費用対効果は大きいと思います。  
たくさんのご応募をお待ちしています。

福岡市立福岡西陵高等学校同窓会『西陵会』会報

## 飛翔 24号

発行日 平成23年(2011年)7月吉日

発行 西陵会

福岡市西区大字拾六町字広石

福岡市立福岡西陵高等学校内

発行責任者 森 一樹(西陵会副会長)

編集責任者 森 一樹(西陵会副会長)

印刷所 株式会社ドミックスコーポレーション